

## 第52回近畿地区国立大学体育大会（剣道）実施要項

〔1〕競技日程 平成26年8月17日（日）1日間

〔2〕競技会場 奈良市中央武道場

〔奈良市法蓮佐保山四丁目一番二号 Tel.0742-26-1060〕

### 〔3〕競技次第

- |           |       |                      |
|-----------|-------|----------------------|
| 1. 開会の辞   | 競技委員長 | 10:00～               |
| 2. 競技上の注意 | 審判長   |                      |
| 3. 競技     |       |                      |
|           | 男子・女子 | 個人戦（1回戦～決勝） 10:30 開始 |
|           | 女子    | 団体戦（予選リーグ）           |
|           | 男子    | 団体戦（予選リーグ）           |
|           | 女子    | 団体戦（準決勝・決勝）          |
|           | 男子    | 団体戦（準決勝・決勝）          |
| 4. 競技終了   |       |                      |
| 5. 成績発表   | 審判長   |                      |
| 6. 表彰     | 競技委員長 |                      |
| 7. 閉会の辞   | 競技委員長 |                      |

### 〔4〕大会役員

競技委員長	和田 恵次（奈良女子大学）
専門委員	村山 勤治（滋賀大学）
総務委員	芦谷 直人（奈良女子大学）
	林 健仁（奈良女子大学）

### 〔5〕競技役員

審判長	上垣 功（奈良県剣道連盟副会長）
審判員	参加大学OB・OG、奈良県剣道連盟
補助員	参加大学剣道部員

### 〔6〕学生役員

学生委員	遠山 知恵子
総務係	坂本 晴菜 尾崎 愛佳
受付係	田仲 祐佳 小山 あすか
競技係	佐本 祥子 大東 実里
記録係	金子 由妃乃 西本 紗希
救護係	塩田 和 清水 なつ子 入谷 綾乃 (奈良女子大学)

## 〔7〕実 施 要 項

1. 参加申込 締切期日 平成26年6月12日(木) 必着
  - (1) 申込先・・・〒630-8506 奈良市北魚屋西町  
奈良女子大学学生生活課 (Tel:0742-20-3280 FAX:0742-20-3370  
Mail: seikatsukakari@jimu.nara-wu.ac.jp )
  - (2) 参加資格
    - (ア) 本大会規程第13条適用
    - (イ) 選手は医師の診断より大会参加が適当と認められた者で、当該大学長の承認のある者に限る。
  - (3) 参加人数・・・1大学男女別に各1チームとし、全員参加申込みできる。
  - (4) 申込方法・・・所定の依頼方法(参加申込み)により提出すること。
2. 競技方法等
  - (1) 試合方法
    - 男子団体戦
      - (ア) 1チーム7名(補欠2名)により試合を行う。
      - (イ) オーダー表は、試合毎に1試合前までに審判主任に提出する。
      - (ウ) 1) 団体戦は4校による予選リーグを2リーグつくる。  
(前回大会の1位、2位をシード校とし別リーグに分ける。)
      - 2) 各リーグの1位校、および2位校を予選通過とする。  
(順位は、チーム勝ち点(勝ち3点、引き分け1点)、総勝者数、総取得本数の順で決定する。)
      - 3) リーグの各校が同順位になった場合、および、2位校の勝率が同点になった場合は、代表者戦による。
      - 4) 代表者戦は3本勝負とし、試合時間は5分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。
      - 5) 決勝トーナメントはAリーグの1位校とBリーグの2位校が対戦、またBリーグの1位校とAリーグの2位校が対戦する。
      - 6) ただし、出場校数によって上記の規定を変更する場合がある。
    - (エ) 3本勝負とし、試合時間は5分、時間内に勝敗が決まらないときは、「引き分け」とする。
    - (オ) 代表者戦は3本勝負とし、試合時間は5分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。
  - 男子個人戦
    - (ア) 各大学4名とし、トーナメント形式で行い、3位決定戦を行う。
    - (イ) 3本勝負とし、試合時間は5分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。
    - (ウ) 団体戦出場者(補欠を含む。)は、個人戦に出場できない。ただし、部員数が10名以下の大学に限り重複出場を認める。
    - (エ) 個人戦の組合せは、前もって大学名で決定し、当日の朝、出場者のエントリーを受け付け、本部がそれぞれを組み合わせる。
  - 女子団体戦
    - (ア) 1チーム5名(補欠2名)により試合を行う。
    - (イ) オーダー表は、試合毎に1試合前までに審判主任に提出する。
    - (ウ) 1) 団体戦は5校もしくは4校による予選リーグを2リーグつくる。  
(前回大会の1位、2位をシード校とし別リーグに分ける。)
    - 2) 各リーグの1位校と2位校のチームを予選通過とする。  
(順位は、チーム勝ち点(勝ち3点、引き分け1点)、総勝者数、総取得本数の順で決定する。)
    - 3) 決勝トーナメントはAリーグの1位校とBリーグの2位校が対戦、また

Bリーグの1位校とAリーグの2位校が対戦する。

4) リーグの各校が同順位になった場合、および、2位校の勝率が同点になった場合は、代表者戦による。

5) 代表者戦は3本勝負とし、試合時間は4分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。

6) ただし、出場校数によって上記の規定を変更する場合がある。

(エ) 3本勝負とし、試合時間は4分、時間内に勝敗が決まらないときは、「引き分け」とする。

(オ) 代表者戦は3本勝負とし、試合時間は4分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。

#### ○女子個人戦

(ア) 各大学6名とし、トーナメント形式で行い、3位決定戦を行う。

(イ) 3本勝負とし、試合時間は4分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。

(ウ) 団体戦出場者(補欠を含む。)は、個人戦に出場できない。ただし、部員数が8名以下の大学は、2名の出場を認める。

(エ) 個人戦の組合せは、男子個人戦と同様に行う。

#### (2) 試合規則

現行の(一財)全日本剣道連盟剣道試合・審判規則、剣道試合審判細則による。

#### (3) 審判

奈良県剣道連盟に委嘱する。

3. 表彰 1位、2位、3位の3校、3名を表彰する。

#### 4. その他

(1) 試合開始30分前までに、選手の欠席がある場合は本部に届け出ること。

(2) 棄権する場合は、試合開始の2日前正午までに大会事務局に連絡すること。

(3) 出場選手は、「垂れ」に大学名及び氏名を記入した名札を付けること。

(4) 竹刀は、各大学で事前に計量したものを使用する。(男子510g以上、女子440g以上)

(5) 参加大学は、学生補助員2名を出すこと。

# 試合規定

## 1. 団体戦

### (1) 男子

- ① 1チーム7名（補欠2名）により試合を行う。
- ② オーダー表は、試合毎に1試合前までに審判主任に提出する。
- ③ 1) 団体戦は4校による予選リーグを2リーグつくる。  
(昨年の1位、2位をシード校とし別リーグに分ける。)
- 2) 各リーグの1位校、および2位校を予選通過とする。  
(順位は、チーム勝ち点（勝ち3点、引き分け1点）、総勝者数、総取得本数の順で決定する。)
- 3) リーグの各校が同順位になった場合、および、2位校の勝率が同点になった場合は、代表者戦による。
- 4) 代表者戦は3本勝負とし、試合時間は5分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。
- 5) 決勝トーナメントはAリーグの1位校とBリーグの2位校が対戦、またBリーグの1位校とAリーグの2位校が対戦する。
- 6) ただし、出場校数によって上記の規定を変更する場合がある。
- ④ 3本勝負とし、試合時間は5分、時間内に勝敗が決まらないときは、「引き分け」とする。
- ⑤ 代表者戦は3本勝負とし、試合時間は5分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。
- ⑥ チームが7名に満たない場合の特則
  - \* 4名チームの場合、次鋒、五将、三将に選手を置かない。
  - \* 5名チームの場合、五将、三将に選手を置かない。
  - \* 6名チームの場合、五将に選手を置かない。

### (2) 女子

- ① 1チーム5名（補欠2名）により試合を行う。
- ② オーダー表は、試合毎に1試合前までに審判主任に提出する。
- ③ 1) 団体戦は5校もしくは4校による予選リーグを2リーグつくる。  
(昨年の1位、2位をシード校とし別リーグに分ける。)
- 2) 各リーグの1位校と2位校のチームを予選通過とする。  
(順位は、チーム勝ち点（勝ち3点、引き分け1点）、総勝者数、総取得本数の順で決定する。)
- 3) 決勝トーナメントはAリーグの1位校とBリーグの2位校が対戦、またBリーグの1位校とAリーグの2位校が対戦する。
- 4) リーグの各校が同順位になった場合、および、2位校の勝率が同点になった場合は、代表者戦による。
- 5) 代表者戦は3本勝負とし、試合時間は4分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。
- 6) ただし、出場校数によって上記の規定を変更する場合がある。
- ④ 3本勝負とし、試合時間は4分、時間内に勝敗が決まらないときは、「引き分け」とする。
- ⑤ 代表者戦は3本勝負とし、試合時間は4分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。
- ⑥ チームが5名に満たない場合の特則
  - 3名チームの場合、次鋒、副将に選手を置かない。4名チームの場合、次鋒に選手を置かない。

## 2. 個人戦

### (1) 男子

- ① 各大学4名（補欠2名）とし、トーナメント形式で行い、3位決定戦を行う。
- ② 3本勝負とし、試合時間は5分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。

- ③ 団体戦出場者（補欠を含む。）は、個人戦に出場できない。ただし、部員数が10名以下の大学に限り重複出場を認める。
- ④ 個人戦の組合せは、前もって大学名で決定し、当日の朝、出場者のエントリーを受け付け、大会本部がそれぞれを組み合わせる。

(2) 女子

- ① 各大学6名とし、トーナメント形式で行い、3位決定戦を行う。
- ② 3本勝負とし、試合時間は4分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。
- ③ 団体戦出場者（補欠を含む）は、個人戦に出場できない。ただし、部員数が8名以下の大学は、2名の出場を認める。
- ④ 個人戦の組合せは、男子個人戦と同様に行う。

3. 試合規則は、現行の（一財）全日本剣道連盟剣道試合・審判規則、剣道試合審判細則による。

4. その他

- (1) 試合開始30分前までに、選手の欠席がある場合は本部に届け出ること。
- (2) 棄権する場合は、試合開始前の3日前までに大会事務局へ届け出ること。
- (3) 出場選手は、「垂れ」に大学名及び氏名を記入した名札を付けること。
- (4) 竹刀は、各大学で事前に計量したものを使用する。(男子510g以上、女子440g以上)
- (5) 参加申込者以外の出場は認めない。締切後変更する必要があるチームは、大会開始3日前までに大会事務局に申し出ること。

### 総 合 優 勝 制 度 得 点

1位－10点、2位－7点、3位－4.5点

ただし、同順位の場合は、下位順位の得点との合計を平均する。